



春夏秋冬 12 ヶ月の中で、お便りに使うようなイラストの2月版は、バリエーションが少ないような気がします。冬眠している動物もいるし、木枯らしは吹き抜けるし、窓は少ししか開いていないし。子ども達の新しいグッズも春まで待機中です。でも、まだ見えませんが、土の中からモコモコと確実に上がってきているのがこの時期です。見えないって心配ですが、決して、乗り遅れているわけではありません。不安になったら、話してみましょ。期待に変わるかもしれません。わからなかったら、ためらわず相談してみましょ。「なんだ、そうか」で片付くことが多いはず。まだまだ寒い日が続きますが、つないだ手の温かさを感じていきたいですね。今月もよろしくお願ひします。早いですが、2月は。



2月・3月+αの予定一

- 2月 8日 (水) OT (児童)
- 2月 9日 (木) ST (児童)
- 3月 3日 (金) ST (児童)
- 3月 15日 (水) OT (児童)
- 3月 19日 (日) 卒園式 (児童)
- 3月 20日 (月) 児童代休 (放デイは通常通り)
- 3月 31日 (金) 新年度準備のためお休みです
(児童・放デイ共)
- 4月 3日 (月) 新年度支援開始
(児童・放デイ・保訪共)

＝お知らせ＝

《卒園式&お別れ会について》

*児童の卒園式は3月19日(日)に、放デイのお別れ会は3月後半のそれぞれの利用日に予定しています。詳細は別途お知らせしますので、よろしくお願ひします。

《事業所自己評価アンケートについて》(児童・放デイ共通)

*今年度も、児童・放デイ共に事業所自己評価アンケートを行います。お忙しい中、申し訳ありませんが、ご協力をお願いいたします。



《他事業所等の利用変更について》(児童・放デイ・訪問共通)

*4月以降、あんず以外の支援を新たに利用または変更されることがありましたら、お知らせいただきますよう、よろしくお願ひします。

おかめクラスの1月あれこれ



1月のおかめクラスは、“ぽっくり”に挑戦しました。
初めてチャレンジする子も多く、じっくり見本を見て、足を乗せ、ひもを持って、いざチャレンジ!! 前に進もうという気持ちと、手足を同時に動かすことのタイミングが合わず、足が外れてしまったり、手を離してしまったり、体勢が崩れてしまったり。でも、一生懸命取り組んでいました。ゴールした時の笑顔が、みんな素敵でした♡
まだまだ寒い日が続きますが、たくさん身体を動かして、
元気いっぱい過ごしていきましょう。

ひょっこくクラスの1月あれこれ



1月のひょっこくクラスでは、朝の会で“ボール転がし”を取り入れました。
お友達と二人でやったり、先生とキャッチボールをしたりしました。先生とやるときには名前を呼ばれてボールを受けとる『構え』ができています。お友達との二人組は、相手に向けて、転がす方向や、力の入れ具合の調節に加え、順番で1から10まで数えながら…と難易度高め! それでも、大人からの「転がして～」の声かけより、お友達の「いいよ～」のほうが、やる気もアップしたりと“お友達効果”は大きいようです。
このような取り組みを通じ、最近ではホールでも、近くで同じオモチャで遊んでみたり、子ども同士の距離が縮まっているのを感じます。
これからも、大人ともお友達とも「楽しい」をたくさん共有しながら、
人と関わる心地よさを重ねていきたいです。

保育所等訪問支援のある日あるとき



まずはひと言、1月の訪問は寒かったです。あまりの寒さに、園庭から子ども達が戻ってきたときには、さすがに驚きました。

お正月、お家で心身に栄養を蓄えてきたのでしょう。どの子も「パワーアップしたな」と、感じます。遊びが増えたり、振る舞いに余裕が出てきたり、関わりが上手になってきたり。いつものお友達の中で揉まれながら、いつもの慣れ親しんだ環境の中で、“悪くない”過ごし方ができていると、身体は寒くても、心が温かくなっていきます。そんな姿を、あちこちで見せていただいています。先生方と、その子あの子との信頼関係も熟していますね。

春には満了するこのチーム、もったいないなと感じるのは、笑顔多く過ごせ、育てている証だなと思います。先生方とも、一年の育ちを振り返り、次につなげていく話になりつつあります。私達も、その子その子の育ちの軌跡を、
上手に言葉にできるよう努めていきたいと思います。
よろしく願いいたします。



放デイのひと一言



年明け、年末年始をご家庭でゆっくり過ごした子どもたちは、充実した笑顔で放デイに戻ってきました。きっと楽しい思い出がたくさんできたのでしょう。

さて、今回は、冬本番でも心と体が温まるTボールという活動を紹介します。

Tボールは、本塁に置いたバッティングティーにボールを乗せ、その止まったボールを打者がバットで打って一塁へ走り、その後は、ほぼ野球と同じルールで行うゲームです。非日常的なバットを振って、止まっているボールを打つ技能、全身を使った運動、打ったら走る判断力、ボールを捕る・投げる技能、そしてみんなと一緒にゲームを楽しむことをねらっています。黄色の部屋の子どもたちは、どの子もバットでボールを打って進塁することがわかり、友達や大人からの声援を受けて、嬉しそうに取り組んでいます。緑の部屋の子どもたちは、守備と攻撃に分かれ、捕球・投球にもチャレンジし、ゲーム自体を楽しんでいます。このかっこいいお兄さんお姉さんの姿は、年下の子どもたちにとって、憧れでもあるようです。

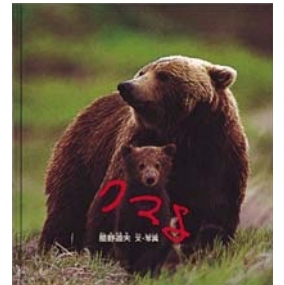
この日のあんずのホールは、冬の寒さを吹き飛ばし、甲子園さながら(?i)、
みんなのやる気と笑顔で盛り上がっていました。

あんず書店



『クマよ』

星野 道夫 文・写真 福音館書店



星野道夫写真展に行ってきました。

「人間には2つの大切な自然がある。日々の暮らしの中がかかわる身近な自然、それは何でもない川や小さな森であったり、風がなでてゆく路傍の草の輝きかもしれない。そしてもう一つは、訪れることのない遠い自然である。ただそこに在るという意識を持てるだけで、私たちに創造力という豊かさを与えてくれる。そんな遠い自然の大切さがきっとあると思う。」(エッセイより)

クマは、私たちの想像力をかきたてる自然の案内役かもしれません。
(田中)

☆お 礼☆



1月は、パズルと、お願いしていたBOXティッシュとタオルをたくさんいただきました。また、雑巾とビニール袋、ごみ袋、流しのネットと、あんずの毎日を気遣っていただいたのグッズもいただきました。本当にありがとうございます。

《多機能型支援施設みのりの生活介護事業所よりお知らせです》

(同法人内の成人施設です)

私たちの事業所では、個別的な対応や配慮を必要とする知的障がい、自閉症等の障がいがある方、身体障がい等の障がいのある方たちに、個別ニーズに合わせた支援を行っております。

ビーズやどんぐりアート、クッキー等の生産活動の他、乗馬や音楽療法、運動、余暇日課等にも取り組んでいます。

ビーズやどんぐりアートは、ご利用者様が配色やデザインを考えながら、一つひとつ丁寧に手作りで製品を仕上げています。クッキー作業に関しては、計量や形成、袋詰め等の様々な作業工程の中で、ご本人に合った作業提供を行っています。

ご本人の特性や能力を尊重し提供を行い、作業活動へのやる気や喜びを実感して頂けるような取り組みをしています。

今回、児童発達支援センターあんずの場所をお借りし、

1月18日(水)~2月17日(金)の期間で、ビーズやどんぐりアートの作品展示をさせていただきますことになりました。

一部商品は購入も可能ですので、是非お手に取ってご覧ください。



Twitter(@minor_fukushi)

にてご利用者の創作物や施設の日常などの情報も発信中です!

多機能型支援施設みのり 生活介護事業所
(狭山市入間川 3273-23(狭山市役所近く))
担当：生活支援員 田嶋 日向子



感染予防へのご協力を、これまで同様、お願い致します。

健康状態への早めの留意 検温 常時換気 手洗い・消毒

*国より、新型コロナウイルス感染症に関して、2類から5類への変更が示され、移行時期の報道も出てきていますが、これから細かい部分が順次表明されていくものと思います。あんずもその動向や通知等を踏まえ対応していきたいと考えていますが、現状、身近での感染は続いています。しばらくの間は、これまで同様の対応で進めていきますので、ご協力の程、よろしくお願い致します。

*あんずの建物内は、大人はマスクを着用されている方のみでの入場を継続します。
子ども達のマスクは、できる子のみでの対応で。

*子ども本人の他、ご家族に体調不良の方がいる場合の利用は、念のためお断りしています。

*子どもが通っている学校や幼稚園保育所が休校・休園になった場合、あんずの利用は原則控えていただきます。兄弟姉妹の休校・休園も同様です。

*ご家族の学校や職場等身近で新型コロナウイルス感染者が出て、自分や家族が濃厚接触者に当たるかどうか不明な場合は、必ず申し出てください。自己判断で利用しないようお願いいたします。

*あんず利用児及び職員から新型コロナへの感染及び濃厚接触者が出た場合には、リスクの可能性のあるご家庭に対して速やかに連絡します。

*インフルエンザや胃腸炎も流行しています。対応に迷ったときにはご相談ください。

*子ども達に無理のない範囲で、感染対策には十分取り組んでいきますが、小集団での支援の都合上、人は集まります。ご了解の上で利用していただきますよう、よろしくお願い致します。何か不安なことがありましたら、ためらわず、お気軽にご相談ください。

*ご家族に体調不良の方が出て、どう判断したらよいか、どこに問い合わせればよいか等、お困りのことがありましたら、いつの時間でも遠慮なく連絡してください。



澄んだ青空への深呼吸は
気持ちいいですよ。